福島のぶゆき国会日誌

〈茨城クラフトフェアに参加〉

16日、筑西市下平塚のヒロサワ運動公園で第8回茨城クラフトフェアに参加しました。北は青森、南は鹿児島までプロの審査委員による全国からの選りすぐりの工芸品とおしゃれで美味しいキッチンカーが出店しており、大変賑わっていました。

写真は、筑西市の伝統工芸品「桐乃華工房」の桐下駄と、デビューしたばかりの「燻製の杜　風實」のキッチンカーです。

茨城一のクラフトフェアだと思いますので、ぜひ皆さん来年もお越しください。

〈チャンネルくらら出演　～皇室典範に関する意見書の解説～〉

23日、倉山満さんのチャンネルくららで、北神圭朗議員と共に、先日額賀議長に提出した有志の会の皇室典範改正に関する意見書を解説いたしました。ぜひご覧ください。

動画をチェック！

〈東日本大震災復興特別委員会での質疑〉

動画をチェック！

22日、東日本大震災復興特別委員会で質疑に立ちました。まず第一に福島第一原発からの処理水放出による風評被害等の現状について、農林水産省に確認しました。自分自身が地元でも聞いているとおり、幸い今まで大きな風評被害は生じていません。これまでの政府の真摯な対応を率直に評価いたします。その上で一番の問題は、中国の輸入禁止に伴う影響です。これまで官民一体の努力によって、ホタテ貝など中国への輸出がゼロになった分を米国やタイ、ベトナムなどアジア諸国での輸出を飛躍的に伸ばして取り返そうとしています。中国に「禁輸は意味がない」ということを示して、毅然と対応するよう求めました。

次に、４月１日から事業が始まる福島国際研究教育機構（F-REI）について、国会に初めて山崎光悦理事長にお越しいただき議論をいたしました。これまでも私は、既存の独立法人を超えた革新的な運営を行うべきことを主張し、そのカギはどれだけ内外から優秀な人材を入れられるかだと指摘してきました。

現在F-REIでは、研究者やリサーチ・アドミニストレーター（RA）の公募が行われています。山崎理事長には、人材の募集状況の現状と課題をお聞きしましたが、かなり率直なご答弁をいただきました。

浜通りの復興の希望となり核となるのが、F-REIです。山崎理事長は、研究者が地域の中に溶け込んで住み、地元の高校生を研究助手にしたりして、将来は地元の若者がF-REIに戻って世界的な研究を行うようにしたいと目標を語りました。まさにつくば学園都市ができる時のようなワクワク感を持ちました。山崎理事長の目標を達成できるよう、私たちも政治の場で最大限支援してまいりたいと思います。

衆議院福島伸享事務所【国会事務所】☎03-3508-7262
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館419号室